



業平餅

狂言
なりひらもち

在原業平

野村

万作

餅屋の娘 深田 博治
 法衣 竹山 悠樹
 稚児 岡 聡史
 三藤 なつ葉
 飯田 豪
 中村 修一
 内藤 連
 随身 石田 幸雄
 随身 月崎 晴夫
 杵持 石田 幸雄
 傘持 石田 幸雄

後見 野村 裕基

美明かつ色好みで知られる在原業平が、供を連れて玉津島明神の参詣に出かける。途中で空腹になり餅屋に入るが、殿上人の業平は代金の持ち合わせがなく、食へることができない。仕方なく餅屋の娘の話を聞かされて、業平の素性を聞いた餅屋の娘の宮仕えを願う。娘を一目で気に入った業平は、自分の妻として娶うと言いが、

歴史上、雅な一枚目として知られる業平が、何とも狂言らしいキャラクターにパロディ化されています。欲望に素直な、人間味溢れる人物たちのやり取りのほか、色彩豊かな装束をまとった業平一行の行列も見どころです。



三番叟

さんばぞう

解説 石田 幸雄

千歳

野村

裕基

三番叟

野村 萬齋

小鼓頭取

吉阪 一郎

脇鼓 荒木 建作

笛 一噌 幸弘

後見

月崎 晴夫

深田 博治

地謡

岡 聡史
中村 修一
内藤 連
飯田 豪

能楽の儀礼曲「翁おきな」の中で、狂言師の勤める役が三番叟です。常の能とも狂言とも違う、古風な様式を多く留めた神聖な曲とされ、現在でも、正月の初会や舞台披露、特別な記念の催しなどで演じられます。

まず前段の「様ぞ段」は、舞手自ら掛け声を発する、力強く躍動的な舞です。その後、「黒式尉」の面を着け、千歳との問答をはさんで後段の「鈴ぞ段」を荘重に舞い始めます。鈴を手に、始めはゆつくりとしたテンポで足拍子を踏み、種まきのような所作を交えて舞いますが、鈴の音と囃子の演奏の響き合いとともに徐々にテンポが速まって行き、やがて最高潮に達します。

三番叟の舞は足拍子が多いため、「三番叟を踏む」という表現も使われます。足拍子は大地を踏み固める所作に通じるため、天下泰平を祈る翁の舞に対し、三番叟は五穀豊穡を寿ぐ舞と考えられています。まさに日本芸能の真髄というに相応しい、格式とスタイリッシュな躍動感を合わせ持つ舞です。たふふりと堪能ください。

野村万作



1931年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)、文化功労者。祖父・故初世野村萬齋及び父・故六世野村万藏に師事。3歳で初舞台。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。軽妙洒脱かつ品格ある芸で国内外で狂言普及に貢献。ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。秘曲「釣狐」で芸術祭大賞を受賞の他、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、長谷川伸賞、旭日小綬章、中日文化賞等受賞歴多数。早稲田大学芸術功労者、練馬区名誉区民。「月に悪かれたピエロ」「子午線の祀り」「法螺侍」等、狂言師として新たな試みこもれば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。後進の育成にも尽力。2019年(令和元年)6月新書「狂言を生きる」(朝日出版社)を出版。練馬文化センター名誉館長。

野村萬齋



1966年生。祖父・故六世野村万藏及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。3歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に出演する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、古典の技法を駆使した作品の演出、NHK「にほんごであそぼ」に出演するなど幅広く活躍。1994年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞等受賞多数。演出・主演舞台「子午線の祀り」で、2018年毎日芸術賞千田是也賞、読売演劇大賞最優秀作品賞を受賞。世田谷パブリックシアター芸術監督。東京2020オリンピック・パラリンピック開会式・閉会式チーフ・エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター。

アクセス

JR東海道本線「尾張一宮」駅下車、または名鉄名古屋本線「名鉄一宮」駅下車

- ▶名鉄バス(名鉄一宮駅バスターミナル4番乗り場)
「江南駅」行きまたは「江南団地」行き「両郷町口」下車……徒歩 南へ約8分
- ▶Iバス(一宮総合駅西口Iバス乗り場)
「市民病院」行き「市民会館」(子ども文化広場図書館)下車……徒歩 東へ約3分

◆無料シャトルバスのご案内

■一宮駅出発 (のりば) 一宮総合駅 南口ガード下	12:30	■一宮市尾西市民会館出発 (のりば) 一宮市尾西市民会館 駐車場東側出入口付近	
一宮駅 → 一宮市民会館	12:50	一宮市尾西市民会館 → 一宮市民会館	12:30
	13:10	一宮市民会館 → 一宮駅	
	13:30	一宮市民会館 → 一宮駅	
一宮市民会館 → 一宮駅	終演後随時	一宮市尾西市民会館行きも1便ございます。	終演後随時

※道路の混雑状況等により遅れる場合がございます。

駐車場が大変混雑いたしますので、公共交通機関をご利用の上、ご来場ください。



愛知県一宮市朝日二丁目5番1号 [0586-71-2021]